

# 入 札 説 明 書

自然科学研究機構明大寺地区他施設管理保全業務

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

# 入札説明書

## 1 競争入札に付する事項

- (1) 業務名称 自然科学研究機構明大寺地区他施設管理保全業務（詳細は別記1のとおり）

## 2 競争加入者に必要な資格

- (1) 大学共同利用機関法人自然科学研究機構契約実施規則第3条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者・被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国の参加資格（全省庁統一資格）により、令和4・5・6年度に東海・北陸地域の「役務の提供等」のA等級に格付けされている者であること。
- (3) 自然科学研究機構長から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 本業務の入札において、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号）に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害するために入札を行ったものでないこと。
- (5) 法令等の定めにより許認可を受けて営業を行う必要がある場合にあっては、その許認可を受けていることを証明した者であること。
- (6) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注業務等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (7) 令和4・5年度において、電気及び機械設備の運転保守管理の契約実績を有すること。

## 3 入札及び開札並びに入札者に求められる義務

- (1) 競争加入者は、この入札説明書のほか、入札説明書別冊「競争加入者心得」、特記仕様書・図面、自然科学研究機構役務提供契約基準等の添付書類を熟覧のうえ入札しなければならない。この入札説明書等について疑義がある場合は、別記2に掲げる者に説明を求めることができる。ただし、入札後において仕様書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は日本語に限るものとし、また、入札金額は、日本国通貨による表示に限るものとする。
- (3) 入札に必要な書類及び提出先  
別記3のとおり
- (4) 入札及び開札の日時及び場所  
別記4のとおり  
なお、郵便による入札は認めないものとする。
- (5) 入札書には、入札金額、件名、加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）を記載及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）することとし、代理人が入札する場合は、入札書に競争加入者の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記載して押印しなければならない。
- (6) 入札書は、封筒に入れ密封し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和6年1月22日入札 自然科学研究機構明大寺地区他施設管理保全業務 の入札書在中」と朱書きのうえ、入札執行日に持参の上、提出するものとする。
- (7) 競争加入者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合には、当該訂正部分に押印しなければならない。
- (8) 競争加入者は、提出した入札書の引換え、変更又は取り消しはできない。
- (9) 入札書に記載する金額は、請負業務に係る一切の諸経費を含めた額を見積もるものとする。  
なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある時は、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、競争加入者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (10) 入札は、競争加入者又はその代理人が出席して行うものとする。この場合において、競争加入者又はその代理人が出席しないときは、入札執行事務に関係のない職員を立ち合わせてこれを

行う。

- (11) 入札場には、競争加入者又はその代理人並びに入札執行事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び（10）の立会い職員以外の者は入場することができない。
- (12) 競争加入者又はその代理人は、入札時刻後においては、入札場に入場することができない。
- (13) 競争加入者又はその代理人は、入札場に入場しようとするときは入札関係職員に身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示し又は提出しなければならない。
- (14) 競争加入者又は代理人は、特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、入札場を退場することはできない。
- (15) 入札場において、次の各号の一に該当する者は当該入札場から退去させる。
  - ① 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとした者
  - ② 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るための連合をした者
- (16) 競争加入者又は代理人は、本件に係る入札について他の競争加入者の代理人となることができない。
- (17) 開札をした場合において、競争加入者の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度入札をする。

#### 4 入札保証金

免除する。ただし、落札者が契約の締結をしないときは、違約金として落札金額の100分の5に相当する金額を大学共同利用機関法人自然科学研究機構に支払わなければならない。

#### 5 無効の入札書

入札書で次の各号の一に該当するものは、これを無効とする。

- ① 入札公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書
- ② 入札金額、件名、競争加入者本人の氏名及び押印（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名及び押印）又は代理人が入札する場合における競争加入者の氏名又は名称若しくは商号、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としない入札書
- ③ 件名の表示に重大な誤りのある入札書
- ④ 入札金額の記載が不明確な入札書
- ⑤ 入札金額等の記載を訂正した入札書で、その訂正箇所に押印のない入札書
- ⑥ その他入札に関する条件に違反した入札書

#### 6 落札者の決定

- (1) 上記3の(3)に従い別記3に記載する書類を提出した競争加入者のうち、入札説明書において明らかにした要求要件をすべて満たした入札書を提出したものであって、予定価格の制限の範囲内の最低価格でもって申込みをした者を契約の相手方とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。ただし、くじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員に、これに代わってくじを引かせ、落札者を決定するものとする。
- (3) 落札者が、所定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消すものとする。

#### 7 契約保証金

免除する。

#### 8 契約の作成

作成する。

#### 9 支払条件

請負代金は、1カ月の業務完了後に、請求に基づいて、年12回に支払うものとする。

1 0 契約事項

この入札説明書に添付の「契約書(案)」及び「自然科学研究機構役務提供契約基準」に記載のとおりとする。

1 1 その他必要な事項

- (1) 競争加入者又は契約の相手方が本件に関して要した費用は、すべて当該競争加入者又は、契約の相手方が負担するものとする。
- (2) 機構長の氏名並びにその名称及び所在地  
別記5のとおり
- (3) 本件に関しての照会先  
別記2のとおり
- (4) 裁判管轄  
本件に関する訴えの管轄は、東京地方裁判所とする。

## 別記

### 1. 競争入札に付する事項

- (1) 件名 自然科学研究機構明大寺地区他施設管理保全業務  
(2) 履行期間 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

### 2. 本件についての照会先

郵便番号 444-8585  
所在地 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38  
機関名 自然科学研究機構岡崎統合事務センター財務部施設課施設管理係  
電話番号 0564-55-7165  
FAX 0564-55-7169

### 3. 入札時に必要となる書類

以下の書類を下記指定期限までに提出のこと。

申請に用いる様式1～6は、特記仕様書等と共に交付する。

- ① 競争参加申込書（様式1）
- ② 同種業務の契約実績（様式2）  
入札説明書第2（3）に掲げる資格があると判断できる契約実績を1件以上記載すること。
- ③ 配置予定者の資格及び実務経験（様式3）  
特記仕様書及び入札説明書補足①～⑧に掲げる条件を満たすことを判断するため、配置予定者の資格及び同種業務の経験等を記載すること。各項目に複数の候補者を記載することも可。なお、申請書類提出後に配置予定であった者を配置することが出来なくなったときは、直ちに同一の条件を満たす交代の候補者を届け出ること。
- ④ 会社概要（様式4）
- ⑤ 営業所等所在地（様式5）
- ⑥ 緊急時の連絡体制（様式6）
- ⑦ 資格審査結果通知書（全省庁統一）の写し
- ⑧ 配置予定者の資格証書等の写し  
特記仕様書及び入札説明書補足①～⑧に掲げる条件を満たすことの証明として、各配置予定者の資格を証明する資格者証等の写しを提出すること。
- ⑨ ISOシリーズの認証取得証明の写し  
特記仕様書及び入札説明書⑨に掲げる条件を満たすことの証明として、ISO9000シリーズ又はISO14000シリーズの認証取得を証明する証書の写しを提出すること。

提出期限：令和6年1月15日（月）15時00分

提出先：上記2のとおり

提出方法：持参または郵送（書留郵便とする。提出期間内必着。）

### 4. 競争入札執行の日時及び場所等

入札日時 令和6年1月22日（月）午前10時00分

入札場所 大学共同利用機関法人自然科学研究機構 岡崎統合事務センター  
職員会館2階大会議室

その他 入札書は当日持参すること。

### 5. 機構長の氏名並びにその名称及び所在地

郵便番号 181-8588  
所在地 東京都三鷹市大沢2-21-1  
所属部局 自然科学研究機構  
職名 機構長  
氏名 川合 眞紀

## 補足

### 特記仕様書に定める条件

- ① 統括業務責任者は10年以上の保全業務の実務経験があり、業務遂行能力が十分にある者を配置できること。  
(特記仕様書1章Ⅱ. 4. (5))
- ② 電気業務責任者は5年以上の実務経験があり、第三種電気主任技術者以上の資格を有する者を配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料1. 1 I. 4. (1))
- ③ 機械業務責任者は5年以上の実務経験があり、乙4類危険物取扱者以上又は二級ボイラー技士以上のいずれかの資格を有する者を配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料1. 1 I. 4. (2))
- ④ 防災設備点検業務責任者は、5年以上の実務経験がある者で、消防設備点検資格者又は消防設備士のいずれかの資格を有する者を配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料1. 1 I. 4. (3))
- ⑤ ボイラー取扱責任者として、二級ボイラー技士以上の資格を有する者を配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料1. 1 I. 4. (4))
- ⑥ 電気主任技術者として、特別高圧又は高圧受変電設備の工事・維持運用に関する5年以上の実務経験を有する第二種電気主任技術者以上の資格を有する者を2名配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料1. 1 I. 4. (5))
- ⑦ 仕様書に示す防災設備の点検が可能な資格及び要求要件を有する者を配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料2. 9 II. 1. (7))
- ⑧ 総括業務責任者、電気業務責任者、機械業務責任者、防災設備点検業務責任者、電気主任技術者は、他の業務責任者との兼任ではなく、専任で配置できること。  
(特記仕様書 別紙資料1. 1 I. 4. (6))
- ⑨ ISO9000シリーズ又はISO14000シリーズの認証を取得していること。  
(特記仕様書1章Ⅱ. 22. (1))
- ⑩ 愛知県内に本社又は支店、営業所等があり、緊急時において30分以内の支援ができる体制が整備されていること。  
(特記仕様書1章Ⅱ. 5. (2))